

—役員会報告—

《平成11年度日本気象学会北海道支部役員会報告》

1 平成11年度第1回理事会

(「細氷45号」126~127頁で報告済)

2 平成11年度第2回理事会

- (1) 日 時：平成11年10月12日（火）14時00分～16時00分
- (2) 場 所：札幌管区気象台大会議室
- (3) 出席者：巽、青木、志賀、上田、藤吉、山崎、北見、谷口、上野、新美（10名）
- (4) 支部長挨拶（省略）
- (5) 議 事
 - ア 平成11年度第1回理事会報告
 - イ 平成11年度支部事業（中間）報告
 - 平成11年度支部事業の実施状況について事務局から報告があり、一部検討課題を含めて了承された。
 - （ア）支部総会及び第1回支部研究発表会の報告と第2回支部研究発表会の開催について報告された。第2回支部研究発表会では「オゾン」についての講演が予定されている。
 - （イ）第17回夏季大学講座は7月29日と30日に開催され、その経過及び収支について報告された。次回からテキストの販売計画が提案されたが、今後の検討課題とする。
 - （ウ）気象講演会は10月16日に北見市で開催するが、その準備状況及び収支の見込みについて報告された。また、来年度の講演会開催については、公共施設を使用するなど経費の節減に努め、開催地は札幌を第1候補として、小樽・岩見沢・北広島あたりを考慮する。
 - （エ）「細氷46号」は予定どおり9月末に発行した。
 - （6）平成11年度支部予算収支（中間）報告
 - 平成11年度の収支について事務局から中間報告があり了承された。
 - （7）平成11年度第3回理事会の開催日程
 - 第3回理事会は例年通り3月上旬に開催する。

3 平成11年度第3回理事会

- (1) 日 時：平成12年3月16日（木）15時00分～17時30分
- (2) 場 所：北海道大学・ファカルティハウス「エンレイソウ」第2会議室
- (3) 出席者：巽、青木、山崎、北見、高橋、遊馬、谷口、上野、新美、安達（オブ）（10名）
- (4) 支部長挨拶（省略）
- (5) 議 事
 - ア 平成11年度第2回理事会報告（2項参照）
 - イ 平成11年度支部事業報告
 - 平成11年度支部事業の実施状況について事務局から報告があり、了承された。
 - （ア）平成11年度気象講演会は10月16日に北見市で開催され、その開催状況、収支決算について報告された。
 - （イ）第2回支部研究発表会が11月19日に札幌管区気象台大会議室で開催され、その開催状況について報告された。今回は、オゾンに関する招待講演（2題）があった。
 - （ウ）特別気象講演会が平成12年3月6日に北海道大学大学院理学研究科で開催され、その開催状況について報告された。
 - （エ）平成11年度支部予算収支（中間）報告

平成11年度の収支について事務局から中間報告があり了承された。

エ 平成12年度支部事業計画（案）

平成12年度支部事業計画（案）が事務局から提案され概ね了承された。細部については次回の理事会で検討する。

(ア) 第18回夏季大学講座は、例年どおり5月になってから札幌市青少年科学館と打合せを行い講師を決定し、7月末に開催する。なお、「テキスト販売」についてはテキストが掲載されている「細氷」の実費販売を考える。

(イ) 平成12年度支部気象講演会は江別市で開催し、開催日を平成12年10月28日（土）とし、会場は次回理事会で決定する。また、テーマ・題目・講師の決定など具体的な作業については、今後担当で検討する。

平成12年度特別気象講演会は、北海道教育大学で担当することとした。

(ウ) 「細氷46号」の刊行は、「解説」「写真訪問」「気象業務紹介」「会員寄稿」は執筆者を募り、具体的には次回理事会で決定する。

(エ) 平成12年度支部総会及び第1回支部研究発表会は6月9日（金）に、第2回支部研究発表会はテーマを決めて11月中旬頃に行う（テーマは次回理事会で決める）。また、支部総会は定足数の改訂により、委任状を含めた会員の過半数の出席が必要になったため、「委任状」の提出方法を検討した。

オ 北海道支部第22期役員選挙

支部役員選挙について事務局から説明があり了承された。

(ア) 選挙管理委員会の発足（札幌管区気象台の加藤氏以下7名）

(イ) 選挙準備及びスケジュール（立候補締切：4月25日、投票締切：5月26日）

カ 日本気象学会第31期役員候補者選挙

北海道地区理事候補に巽保夫会員、藤吉康志会員が当選したことを事務局から報告された。

キ 支部役員業務分担

前回理事会からの懸案事項であった支部役員業務分担について次のように決定した。

巽支部長：総括、青木：電子情報関連（庶務）、上田：研究発表会、志賀：企画、

藤吉：夏季大学、北見：細氷編集、山崎：講演会

併せて、事務局業務軽減のために、協力体制を確立することを確認した。また、将来的には電子通信手段を活用することも検討した。

ク 役員の交代

人事異動により新美幹事が辞任し、後任に札幌管区気象台の安達日出夫が指名された。

ケ その他

(ア) 日本気象学会2002年度秋季大会の準備について

会場を確保するために日時・場所を早急に決定する必要があることから、次回の理事会でこれを決める。

(イ) 「天気」地区編集委員の交代について

現委員の上田氏、北見氏の後任については、次回の理事会までに決定する。

4 平成11年度第1回幹事会

「細氷45号」127頁で報告済み。

5 平成11年度第2回幹事会

(1) 日 時：平成11年10月5日（火）15時00分～17時00分

(2) 場 所：札幌管区気象台小会議室

(3) 出席者：谷口、佐々木、上野、新美

(4) 打合せ事項：平成11年度第2回理事会の議事内容について検討

6 平成11年度第3回幹事会

- (1) 日 時：平成12年3月13日（月）15時00分～17時00分
- (2) 場 所：日本気象協会北海道支部
- (3) 出席者：遊馬、谷口、上野、新美
- (4) 打合せ事項：平成11年度第3回理事会の議事内容について検討

《平成12年度日本気象学会北海道支部役員会報告》

1 平成12年度第1回理事会

- (1) 日 時 平成12年6月5日(月) 14時00分~16時10分
(2) 場 所 札幌管区気象台(小会議室)
(3) 出席者 翼、山崎、藤吉、上田、村松、若原、木部、石渡、小林、網蔵、上野、安達
(4) 議 事
- ア 支部長挨拶(省略)
- イ 第22期支部役員選挙結果報告
選挙管理委員会から、委員会の構成と第22期支部役員選挙告示から開票まで日程どおり実施したことが報告された。当選者は以下のとおり(詳細は本号「第22期支部役員選挙結果報告」を参照)。
(理事)
上田 博、志賀 清、翼 保夫、藤吉康志、村松照男、山崎孝治、若原勝二
(会計監査)
木部俊一郎
- ウ 第22期支部役員選挙で当選した理事の互選により、翼保夫理事が新支部長に就任。
- エ 新支部長挨拶(省略)
- オ 第22期支部役員と新幹事の指名
第22期支部役員選挙で当選した理事の互選により、志賀清理事、藤吉康志理事、村松照男理事、山崎孝治理事がそれぞれ新常任理事に就任。また、幹事長及び幹事は次のとおり支部長から指名された。
(幹事長) 遊馬芳雄、(幹事) 石渡正樹、小林利章、網蔵 真、上野隆男、安達日出夫
- カ 役員の業務分担
第22期支部役員の業務分担を次のように決定した。
総括・企画担当: (理事) 志賀 清、(幹事) 遊馬芳雄
講演担当: (理事) 山崎孝治、(幹事) 網蔵 真
細氷担当: (理事) 若原勝二、(幹事) 石渡正樹
夏季大学担当: (理事) 藤吉康志、(幹事) 小林利章
庶務・会計担当: (幹事) 安達日出夫、上野隆男
- キ 平成11年度支部事業報告
平成11年度の事業について、事務局から報告があり了承された。
- ク 平成11年度支部決算報告
平成11年度の収支について、事務局から決算報告があり了承された。
- ケ 平成11年度支部会計監査報告
平成11年度会計監査結果について、高橋会計監査から「会計帳簿及び関係書類等の監査を実施したが、公正妥当に執行されていた」との報告(事務局代読)があり了承された。
- コ 平成12年度支部事業計画(案)
- (ア) 平成12年度支部総会及び第1回研究発表会(北大)と第2回研究発表会(北大)は原案どおり了承された。
(イ) 第18回夏季大学講座の講演題目を4題とし、北大低温科学研究所、北大理学研究科付属震火山研究センター、札幌管区気象台及び気象協会北海道支社でそれぞれ1題担当することとなった。詳細については担当役員が準備を進めていくことで了承された。
(ウ) 平成12年度気象講演会は、10月28日(土)に江別市で開催することとし、テーマは「北海道の農業と気象」、題目は①北海道の開拓と歴史②北限での米作りと気候変動③農業気象情報の利用④北海道の気象災害—冷害と洪水—(いずれも仮題)とし、今後は担当役員が準備を

進めていくことで了承された。

なお、この講演会を平成12年度「科研費」対象学術講演会として文部省に申請していたが、今年度は見送られた。

- (I) 平成12年度特別気象講演会は、北海道教育大学が企画することで事前に了承されていた。
開催日時は10月12日（木）に北海道教育大学で開催予定、講師はIRA GEER氏、題目は「アメリカにおける科学教育改革の動向とアメリカ気象学会の挑戦」と決定された。
- (オ) 「細氷46号」発刊については、例年どおりの編集形態で行い、平成12年9月末を目途に刊行することで了承された。
- (カ) 次回以降の理事会開催（第2回：気象台、第3回：北大）については、原案どおり了承された。
- サ 平成12年度支部予算（案）について
平成12年度支部予算（案）について、事務局担当幹事から説明があり、原案どおり了承された。
- シ 平成12年度支部総会
平成12年度支部総会次第を原案どおり了承された。

2 平成11年度第1回幹事会

- (1) 日 時：平成12年5月30日（火）15時30分～16時30分
(2) 場 所：札幌管区気象
(3) 出席者：遊馬、塩谷、谷口、安達、（小林・網蔵：オブザーバー）
(4) 打合せ事項：平成12年度第1回理事会の議事内容について検討

3 その他

- (1) 秋期大会（平成14年）の日程について
平成14年秋期大会の開催月を例年どおり10月とし、日程（3日間）の決定については北大の会場を確保できる日程とすることで了承された。会場の確保等については北大（理事）に確認を依頼した。
(追記) 秋期大会は、平成14年10月9日（水）～11日（金）、北大学術交流会館で開催する予定。
- (2) 支部総会の委任状について
昨年の総会委任状の定足数改訂により、平成12年から総会成立に要する定数が通常会員数の「2分の1」以上が必要となったため、一般会員（除く：北大、気象台、気象協会）を対象（約90名）にハガキによる委任状の提出を試みた。結果は前年に比べ大幅に提出（会員の60%）された。また、一般会員以外は組織として収集するとしていたが、予想したほど提出されなかつた。このことから、会員全員を対象に次回からハガキを使用する旨事務局から提案し了承された。